



2013 年 12 月 5 日

TeamViewer 9 の提供開始

最新リリース版が IT 部門に更なる利便性と効率性を提供
新たなパブリック API により、企業は自身のインフラ設備へ TeamViewer 機能の統合が可能に

リモートコントロール・ソリューションとオンラインプレゼンテーションソフトウェアのスペシャリストである TeamViewer GmbH (本社:ドイツ) は、ベータ版の成功を経て、Windows、Mac、Linux に対応した TeamViewer 9 の一般提供開始を発表しました。TeamViewer の最新版は、デスクトップ、ノート PC、タブレット、スマートフォンを問わずユーザーが使用しているデバイスからインターネットを通じて遠隔地にあるコンピューターを起動することが出来る「Wake-on-LAN」を導入しています。また、TeamViewer 9 に「待機案件」機能を導入し、IT サポートチームはチーム内でサポート案件を管理、共有、割り当てることで即時サポートが可能になります。ユーザーはセッションコードを使用することによって、ID やパスワードを要することなく簡単にリモートサポートセッションに参加することが出来るようになります。

世界中で 2 億人以上に利用されている TeamViewer は、簡単かつ安全にインターネットを介して遠隔地にあるコンピューターへアクセスできるリーディング・ソフトウェアです。最新リリース版では、コンピューターを常時起動しておく必要がなく、必要時にいつでもアクセスを実現するという待望の「Wake-on-LAN」機能を導入しています。この機能はルーター、あるいはローカルネットワーク内にある他のコンピューターを経由することで動作します。

TeamViewer 9 は新たに以下を含む機能を導入しています。

- **2 段階認証** - TeamViewer アカウントにログインするために必要な通常のログイン認証情報に加え、任意のオプション機能として、モバイル端末と標準ユーザー認証アプリを使用してセカンダリー・コードを読み込む TeamViewer ユーザーアカウント、コンピューター & パートナー・リスト、TeamViewer Management Console をさらに高セキュリティ保護。
- **簡単ファイル転送** - リモートセッションを開始することなく、TeamViewer に登録された連絡先との大容量ファイルの共有が可能。容量制限のある E メールよりも実用的で、データ共有のための複雑な FTP サーバーのセットアップや管理も不要。
- **マルチクリップボード** - コピー & ペースト (Ctrl+c / Ctrl+v) だけでデバイスからファイル、画像、テキストをコピーし、遠隔地にあるデスクトップに直接ペースト出来る機能。
- **通知機能** - コンピューター & パートナー・リスト内の便利なポップアップ通知ウィンドウにより、ITbrain™ のアラートを含む全ての TeamViewer システム通知を一カ所に収集、容易に管理可能。
- **カスタム・ブランディング** - ソフトウェアの更新毎に再生成することなく、TeamViewer モジュール (QuickSupport・QuickJoin・Host) の一斉カスタマイズが可能。カスタマイズ可能な専用ウェブリンクにより、ユーザーは常に TeamViewer Management Console 内に保存されている最新版のモジュールを利用可能。サポートチーム内でモジュールを共有、カスタマイズ可能。

Press Release



TeamViewer 9 の発表に伴い、TeamViewer は「ヘルプデスク」、「CRM システム」といった TeamViewer 機能を既存の企業内インフラ整備に統合するパブリック API の提供も開始します。アプリケーションに柔軟性を求める開発者向けに設計されており、TeamViewer 9 のライセンスを所有するユーザーは TeamViewer API を無料で利用頂けます。TeamViewer API は以下の 2 つの機能で構成されています。

- **Reporting API** - ニュートラル言語と強力な REST API が TeamViewer Management Console よりレポートデータを回収することで、複雑なレポートタスクを自動化し時間を節約し、TeamViewer のデータを既存のビジネスデータと統合することでより深い分析が可能。
- **User Management API** - 既存のユーザー管理システムと TeamViewer でユーザーデータを同期することで、混乱を最小限にすることが可能。これにより、開発者は企業プロフィールの TeamViewer ユーザーアカウントを既存の IT インフラ設備からのマイグレードや統合などを管理するアプリケーションを作成することが可能。

新しい TeamViewer 開発者向け専用ウェブサイト(integrate.teamviewer.com)にて、TeamViewer API に関する詳細が入手可能です。このウェブサイトには、詳細な関連資料や操作ガイド、その他の役立つ情報が公開されています。

Mac、Linux ユーザー向けの新たな追加機能

新しいバージョン 9 の提供に伴い、TeamViewer は Linux 版 TeamViewer QuickSupport の提供を開始しました。カスタマーモジュールでは IT サポートチームが各システム (Mac・Linux・Windows) やモバイル端末 (iPhone・iPad・Android・Windows Phone 8) からも、インストール不要で Linux ユーザーに即時サポートを提供することが可能です。TeamViewer QuickSupport は Windows と Mac システムで既に使用可能であり、企業のコーポレートデザインに合わせたカスタマイズや、即時クロス・プラットフォーム・サポートに対応することも可能です。同時に、TeamViewer は Windows 版の機能を全て兼ね備えた TeamViewer QuickSupport for Mac のアップグレード版の提供も開始しました。

TeamViewer の製品開発計画部部長であるコルネリウス・ブルナー (Kornelius Brunner) は、「ベータ版の成功を経て、TeamViewer 9 の提供開始を発表することができ非常に嬉しく思います。最新リリース版は、世界中の IT サポートの方をさらに楽にする多くの新機能をもたらします。加えて、API の提供開始は我々にとっても大きな節目です。過去に、TeamViewer をリモートサポートソフトウェアとしてユーザー環境に統合出来ないかというお問い合わせを数多く頂きました。我々はついに外部の開発者へ彼らのソフトウェアからセッションを作成し、TeamViewer インフラ整備内で管理されているデータを統合させるアクセスを提供することが出来ます」と述べています。



【TeamViewer9 イメージ画像】

購入方法

TeamViewer 9 は Windows、Mac、Linux で使用可能であり、Windows 8.1 と Mac OS X Mavericks に対応しています。

上記の機能はお使いのOSによって異なる可能性があります。追加情報やダウンロードに関しては、下記をご覧ください。www.teamviewer.com/download/currentversion.aspx

商用目的のお客様は、様々な種類のライセンスを選ぶことが可能です。非商用目的のお客様に関しては無料でご利用いただけます。

© 2013 TeamViewer GmbH. All rights reserved.

Mac and Mac OS are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries.

Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries.

Android is a trademark of Google Inc.

■TeamViewerについて

ドイツに本社を置くTeamViewer GmbHは 2005 年の設立以来、高性能かつ高品質なオンラインコミュニケーション、コラボレーションおよびリモートコントロールITシステムの開発・販売を行っております。TeamViewerは日本語を含む 30 以上の言語に対応し、世界中で 2 億人以上に利用されているリモートコントロールとオンライン会議のソフトウェアです。詳細に関しては、<http://www.teamviewer.com/index.aspx>をご覧ください。

■本件に関する報道関係者からのお問合せは、

TeamViewer プレス&メディア担当 Magdalena Brzakala

Tel: +49 (0) 7161 60692 410 E-Mail: press@teamviewer.com

TeamViewer 広報事務局(共同PR内) 吉永、上段

Tel: 03-3571-5326 Fax: 03-3574-0316 E-Mail: sayaka.yoshinaga@kyodo-pr.co.jp